５階病棟

＜診療科＞
　整形外科　脳神経外科
＜病床数＞
　５９床
＜職員数＞
　　看護師　　３３名
　　看護補助者　　５名

部署目標

１．多職種と協同し安全で安心な療養生活を提供し退院後の生活を見据えた円滑な退院調整に努めます。

部署紹介

５階病棟は整形外科、脳神経外科の患者さんが入院している外科系の混合病棟です。

整形外科は多岐に渡る骨折や背髄炎など各種整形外科疾患の手術・治療に対応しています。入退院や手術件数も年々増加しており昨年度は 800 件以上の手術件数となりました。手術後は早期からリハビリテーションを開始し、運動機能の回復に向けて車イスに移乗しトイレへ介助しています。病室にポータブルトイレを設置しないことで倫理的配慮にも心がけています。また、大腿骨頚部骨折患者さんは、連携パスにより、地域病院と継続した医療の提供を行なっています。

脳神経外科は、血管内治療を含めた急性期の治療が行われています。自立への援助に向けて、早期にリハビリテーション（理学療法、作業療法、言語・摂食嚥下療法など）を行っています。中でも５階病棟には摂食・嚥下障害看護認定看護師が在籍しており後遺症による嚥下障害の患者さんに早期に摂食訓練を開始し「口から食べること」の喜びを与えることで回復へ繋げています。又、ご家族の希望に沿った社会復帰に向け、脳卒中パスを活用し、回復期のリハビリテーションの連携を図っています。